

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホーム やすらぎの里
作成日 : 平成26年10月29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容
1	36	職員全員が、利用者一人ひとりを尊重し、プライバシーの確保を心掛けている。しかし、その時の状況や自分の感情で大声で接したり、他者の前で本人のプライバシーを傷つけてしまうような会話があたりしている。	一人ひとりを尊重した言葉使いや介護を心掛け、一人ひとりのプライバシーを確保する。	非適切な対応をしている職員を、見聞きした職員がその場で注意するよう心がける。先輩職員、後輩職員に関係なく注意ができるような職場環境を作っていく。今後も利用者の尊厳、プライバシーについて学習を重ねていく。
2	35	火災訓練は昼と夜に年2回実施しているが、自然災害の地震や水害に対しては訓練を行っていない。	災害が起こった時に慌てず避難誘導できるように備える。	災害時の備蓄の把握を行う。災害時の避難場所、避難の手順など机上での勉強会を実施していく。
3				
4				
5				

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

、優先して

目標達成に 要する期間
6ヶ月
6ヶ月